

◆河川管理レポートとは・・・

- 全国各地での大規模水害の発生、社会資本の老朽化や、近年の財政状況も踏まえ、より効果的・効率的な河川管理が求められています。また、併せて、維持管理に係る社会的な関心も高まりつつあるところです。
- このような背景を踏まえ、庄内川（土岐川）・矢田川における日々の河川管理の取り組み状況等を整理した年次レポートを、『河川管理レポート』としてまとめました。
- 『河川管理レポート』により、地域の皆様に普段見えにくい河川管理の取り組みを知って頂くとともに、補修実績や施設変状傾向等を踏まえたより効果的・効率的な河川管理を行うことを目指しています。

◆令和7年度のトピックス

①令和7年度対応(p.2~10)



25年が経過する東海豪雨の記憶を次代へ継承するため、HP、パネル、流域治水カードを活用し、イベントや小学校の総合学習などにより、水災害への関心を高める取り組みを実施！

③水防に係わる取組状況 (p.21~32)



小里川ダムでは流域の小学生を対象にダム見学を開催しました！夏休み期間に「1日ダム管理職員体験」と題してダムの管理を実際に体験してもらいました！

②河川維持管理の取り組み状況(p.12~20)



維持管理計画に基づき、河川の状態把握を行い、必要な対策を実施！

④地域と連携した維持管理(p.35~40)



良好な河川環境を維持するため、11の河川協力団体や32の庄内川アダプト団体と連携し、環境調査や清掃活動を実施！